2019 年 1 月～12 月

２０１９年度
活動・会計 報告

Global Community Interaction

地球市民交流会

連絡先

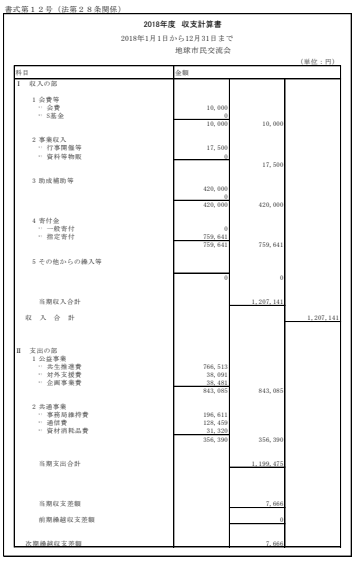
地球市民交流会（GCI）
東京都台東区東上野 1-20-6 丸幸ビル 3F
https://gci.or.jp/

同時開催！『GCI 多言語法テラス』
『東京都リレー専門家相談会』

日　時：2019 年 2 月 2 日（土）14:00～17:00（17:00～任意）
会　場：麻布区民センター・第 1 和室
出　席：（別紙記載）
内　容：下記項目（詳細別紙）

1. GCI 多言語法テラス(初港区)の実施
2. 東京都リレー専門家相談会(初港区)の共催
3. GCI 年度総会(前年度報告＆今年度計画)
   ○会計報告　※別紙拡大記載
   ○関係者数（活動者及び被支援者等）

	総　数	1997～2017	2018
活動者（述べ）	**5,004名**	4948名	56名
受益者（述べ）	**9,075名**	9039名	36名
計	14,079名	13,987名	92名
通訳派遣&同行支援	**883回**	854回	29回
多言語相談会＆受入会	**713回**	689回	24回
行事（講座研修・イベント）	**484回**	481回	3回


書式第１２号（法第２８条関係）

2018年度　収支計算書

2018年1月1日から12月31日まで

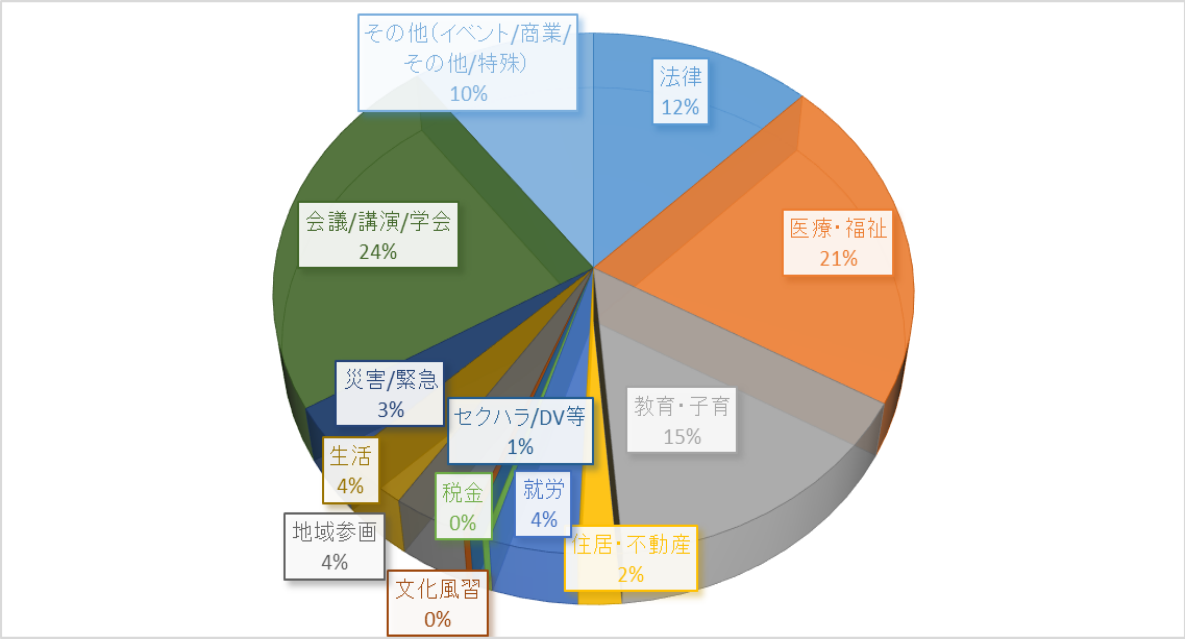
地球市民交流会

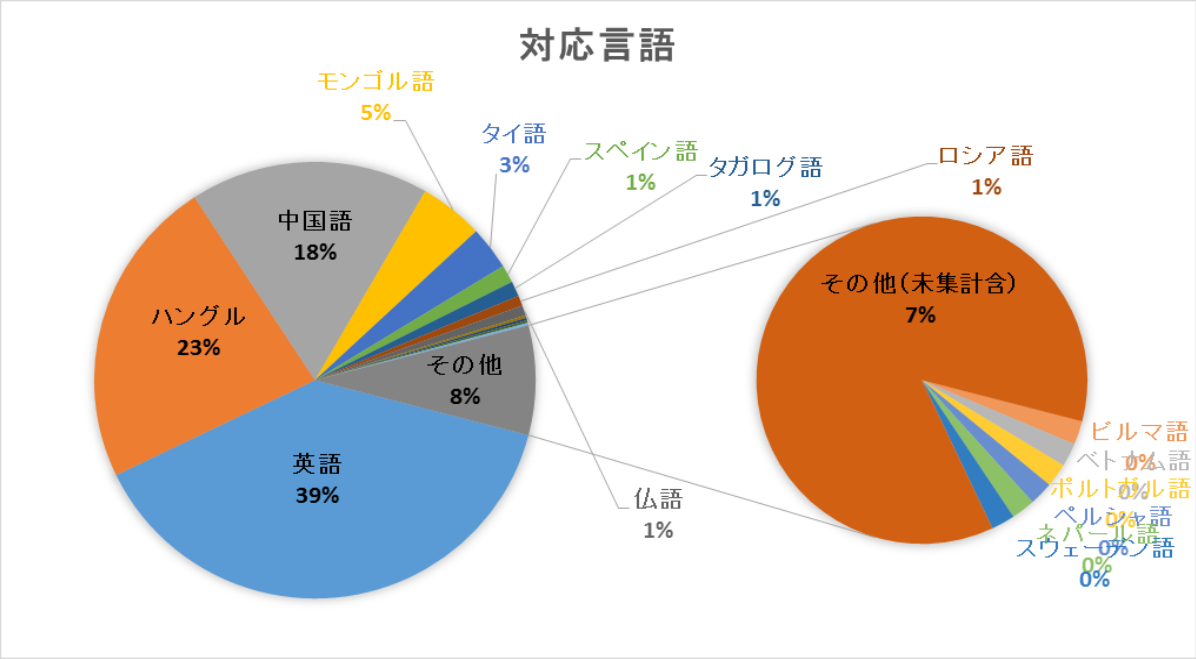
（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ　収入の部			
1 会費等			
〃 会費	10,000		
〃 S長金	0		
	10,000	10,000	
2 事業収入			
〃 行事開催等	17,500		
〃 資料等物販	0		
		17,500	
3 助成補助等			
	420,000		
	0		
	420,000	420,000	
4 寄付金			
〃 一般寄付	0		
〃 指定寄付	759,641		
	759,641	759,641	
5 その他からの繰入等			
	0		
		0	
当期収入合計		1,207,141	
収　入　合　計			1,207,141
Ⅱ　支出の部			
1 公益事業			
〃 共生推進費	766,513		
〃 対外支援費	38,091		
〃 企画事業費	38,481		
	843,085	843,085	
2 共通事業			
〃 事務局維持費	196,611		
〃 通信費	128,459		
〃 資材消耗品費	31,320		
	356,390	356,390	
当期支出合計		1,199,475	
当期収支差額		7,666	
前期繰越収支差額		0	
次期繰越収支差額		7,666	

4. GCI22 周年記念集会＆イベント
5. 今後(直近)の予定
   - ✓ 2/15(金)19 時~TVAC(飯田橋)・C 会議室…多言語法テラス
   - ✓ 2/17(日)10 時~16 時 隅田川公園・ギャラリー…たいとうメッセへ GCI 出展
   - ✓ 3/9(土)15 時~TVAC(飯田橋)・サロン…*会場変更の場合有…多言語法テラス
   - ✓ 3/15(金)19 時~TVAC(飯田橋)・C 会議室…多言語法テラス
   - ✓ 4/7(日)13 時~鎌倉市民活動センター（鎌倉)・2 階会議室…GCI 鎌倉ミーティング
6. 各種募集
   - ➢ 通訳コーディネーター（実務、運用企画それぞれ)
   - ➢ JLAP 運営委（開催、補助者それぞれ）
   - ➢ GCI ファンドレーザー(渉外訪問、申請、計画)
   - ➢ 労働分野(就職支援用)の協力企業＆求人案件

Ⅰ.活動報告 2018 及び 22 年





1.助言終了の例(10 年程 2008 当時)

難民申請者 K 系 I 人男性：入管呼出状が過去書面と違うと戸惑うが関係団体対応不可で GCI へ⇒呼出状確認の上、未決と協力義務、役所確認方法等を案内。在留問題詳しい行政書士利用時の大まかな予算案内

2.引継終了の例(10 年程 2008 当時)

DV 被害で夫(国際結婚)から避難生活、留守中夫が子を本国へ連れ去る。しかし警察は戸籍上父親であり海外では何ともならないと言われ GCI へ⇒DV 記録作成、支援団体連絡調整、女性問題弁護士利用

Ⅱ.活動計画 2019（注力 3 分野）

A) 労働分野(就活支援)

B) 災害通訳

C) 産科通訳

A.労働分野（2 種）：労働相談、就活支援

[経緯]

従来の労働相談で、失職後の支援として外国人受入企業の情報提供で代用したが、外国人労働者等に対し不誠実に対応する業者も見られることから、GCI 独自で依頼終了後も再就職支援に携わる方法を模索し、今年度(日本人含め)試験的に実施する。

[計画]

○現職者(失職直後含)等へ従来の労働相談は「多言語法テラス」等で継続的に実施

○在住外国人労働者のためのユニオン式組合の活用方法を模索

●GCI で無料職業紹介事業等を取得し、求職者と受入協力企業の登録制度を作成

※受入協力企業はコネクションがないため一から広報渉外をかける。

B.災害通訳：研修プログラム完成もしくは登録者 3 桁の達成

[経緯]

2005 年から開始し当初 3 か年で 3 桁養成予定が、研修検定内容が難しく、災害通訳士の認定者は 10 名に留まった。しかし現在半数が移民し少数しかい残らないため、緊急時の活動力維持のためには一定数を改めて拡充の必要があるため。

[計画]

○研修カリキュラム案を GCI 神奈川(鎌倉)で作成予定

○災害通訳士の前段に基本スキルを証するポジション(未定)を再設定する。

○基本スキルまでは質問紙法で可とするが災害通訳士については要実技審査とする。

<未達成> → 2019 年度をもち本プロジェクト終了

C.女性・こども支援（従来の拡充）：「DV 通訳、医療通訳」＋「産科通訳」

[経緯]

産科通訳は近年増えてきたが、他の医療通訳と違い、一旦介入すると(半年等)長期化しやすく、また医療以外の福祉子育て分野に係ることも多い。他団体でも難色。

GCI で体制を整えないと今後増える事例に対応できない。現在産科通訳に関しては英語依頼が(川崎市等で)増えているが、他分野に比べ英語通訳 V は不足している。

[計画]

○依頼日時が平日昼間の時間帯になりやすいため、対応可能なメンバーでチーム編成
○担当する通訳スタッフ向け通訳研修と事例検討会の実施及びコーディネーター養成
○GCI 既存メンバー間の顔を繋ぐミーティングの積極開催※TIP 傾向による弊害防止

[留意事項]

※男性の通訳 V での対応に関し、依頼者からの事前意思確認が都度必要

Ⅲ.注力 3 分野の活動に向けて

◎従来の通訳 V(TIP)、日本語 V(JLAP)、相談 V 継続の上「情報・人材・連携」を意識
○定例会（週末午後＆第 3 金曜夜）…GCI ボランティア ML 等で都度告知
●資金調達…クラウドファンディング利用

㊗2019.2/1～GCI 新オフィス開設
【〒110-0015 東京都台東区東上野 1-20-6 丸幸ビル 3 階　地球市民交流会】

書式第１２号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

2019 年度　　事　業　報　告　書

地球市民交流会（特定非営利活動法人）

１　事業の成果

1997 年から活動を開始し今年度で、延べ 9,193 名の在住外国人等当事者のみなさんを支援してきた。

活動に従事した市民ボランティア等は 5,504 名になる。これは青島都知事（当時）により召集された東京都防災語学ボランティアらで成る公益団体では当会のみであり、また現在現存する非営利活動団体も当会のみとなった。今年度 22 周年を迎え各協力弁護士とも共同した多言語法テラスや、カウンセラーと連携したキャリア開発は、行き場のない移民者や家族等の最後の頼みの綱となることができ、今後の拡充の必要性も実感した。

２　事業の実施に関する事項

（１）特定非営利活動に係る事業　　（事業費の総費用【　　】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
日本語を母語としない住民のために福祉・公共施設への通訳派遣	通訳支援者無償派遣	依頼に応じ変動	依頼に応じ変動	述べ 480 名	在住外国人等及び関係者	不特定多数	300
日本語を母語としない住民のための日本語訓練および通訳ボランティアの訓練・養成	防災日本語教育	毎月 2 回	東上野外国人夜間相談所	述べ 120 名	在住外国人等及び関係者	述べ 120 名	121
災害時・緊急時の通訳等に関する活動	防災調査及び災害通訳研修会等の実施	隔月 2 回	都内及び神奈川県内	述べ 36 名	在住外国人等及び関係者	不特定多数	193
人権に関する研究および啓発・提言	地球市民講座 21 等のボランティア講座等	隔月 1 回	都内及び神奈川県内	述べ 36 名	在住外国人等及び関係者	述べ 120 名	144

（２）その他の事業　　（事業費の総費用【　0　】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費（千円）
	なし				

書式第１３号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

年度　活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【Ａ】　経　常　収　益		
１　受取会費		
正会員受取会費		
賛助会員受取会費		
２　受取寄附金		
受取寄附金		
施設等受入評価益		
３　受取助成金等		
受取補助金		
４　事業収益		
事業収益		
事業収益		
５　その他の収益		
受取利息		
経　常　収　益　計		
【Ｂ】　経　常　費　用		
１　事業費		
（１）人件費		
給料手当		
役員報酬		
退職給付費用		
福利厚生費		
（２）その他経費		
会議費		
旅費交通費		
施設等評価費用		
減価償却費		
印刷製本費		
事業費計		
２　管理費		
（１）人件費		
役員報酬		
給料手当		
退職給付費用		
福利厚生費		
（２）その他経費		
消耗品費		
水道光熱費		
通信運搬費		
地代家賃		
旅費交通費		
減価償却費		
管理費計		
経　常　費　用　計		
当　期　経　常　増　減　額　【Ａ】－【Ｂ】　・・・①		
【Ｃ】　経　常　外　収　益		
固定資産売却益		
過年度損益修正益		
経　常　外　収　益　計		
【Ｄ】　経　常　外　費　用		
固定資産売却損		
災害損失		
過年度損益修正損		
経　常　外　費　用　計		
当　期　経　常　外　増　減　額　【Ｃ】－【Ｄ】　・・・②		
税　引　前　当　期　正　味　財　産　増　減　額　①＋②　・・・③		
法人税、住民税及び事業税　・・・④		
前期繰越正味財産額　・・・⑤		
次　期　繰　越　正　味　財　産　額　③－④＋⑤		

書式第１５号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

2019年度　貸借対照表

地球市民交流会　　特定非営利活動法人

（単位：円）

科　　目	金　額	小計・合計
【A】　資　産　の　部		
1　流動資産		
現金預金	0	0
未収金	0	0
棚卸資産	0	0
流動資産合計　・・・①		0
2　固定資産		
（1）有形固定資産		
車両運搬具	0	0
什器備品	0	0
（2）無形固定資産		
ソフトウェア	0	0
借地権	0	0
（3）投資その他の資産		
敷金	0	0
長期貸付金	0	0
固定資産合計　・・・②		0
【A】資　産　合　計　①+②		0
【B－1】　負　債　の　部		
1　流動負債		
未払金	0	
預り金	0	
流動負債合計　・・・③		0
2　固定負債		
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
固定負債合計　・・・④		0
負　債　合　計　③+④		0
【B－2】　正　味　財　産　の　部		
前期繰越正味財産額	0	
当期正味財産増減額	0	
正　味　財　産　合　計		0
【B】　負　債　及　び　正　味　財　産　合　計　【B－1】＋【B－2】		0

書式第１７号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

2019年度　財産目録

地球市民交流会 特定非営利活動法人

（単位：円）

科目	金額	小計	合計
【Ａ】　資　産　の　部			
１　流動資産			
現金預金			
手元現金	0	0	0
未収金	0	0	0
棚卸資産			
販売用寄附物品	0	0	0
流動資産合計　・・・①	0	0	0
２　固定資産			
（１）有形固定資産			
車両運搬具			
事業用車両	0	0	0
什器備品			
パソコン	0	0	0
（２）無形固定資産			
ソフトウェア			
オペレーションシステム	0	0	0
文書編集ソフト	0	0	0
借地権	0	0	0
（３）投資その他の資産			
敷金	0	0	0
長期貸付金	0	0	0
固定資産合計　・・・②	0	0	0
【Ａ】資　産　合　計　①＋②	0	0	0
【Ｂ－１】　負　債　の　部			
１　流動負債			
未払金	0	0	0
預り金			
源泉徴収税	0	0	0
流動負債合計　・・・③	0	0	0
２　固定負債			
長期借入金	0	0	0
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計　・・・④	0	0	0
【Ｂ－１】負　債　合　計　③＋④	0	0	0
【Ｂ－２】正　味　財　産　合　計　【Ａ】－【Ｂ－１】	0	0	0